

新撰姓氏錄抄錄

288.1

S:4982





4982



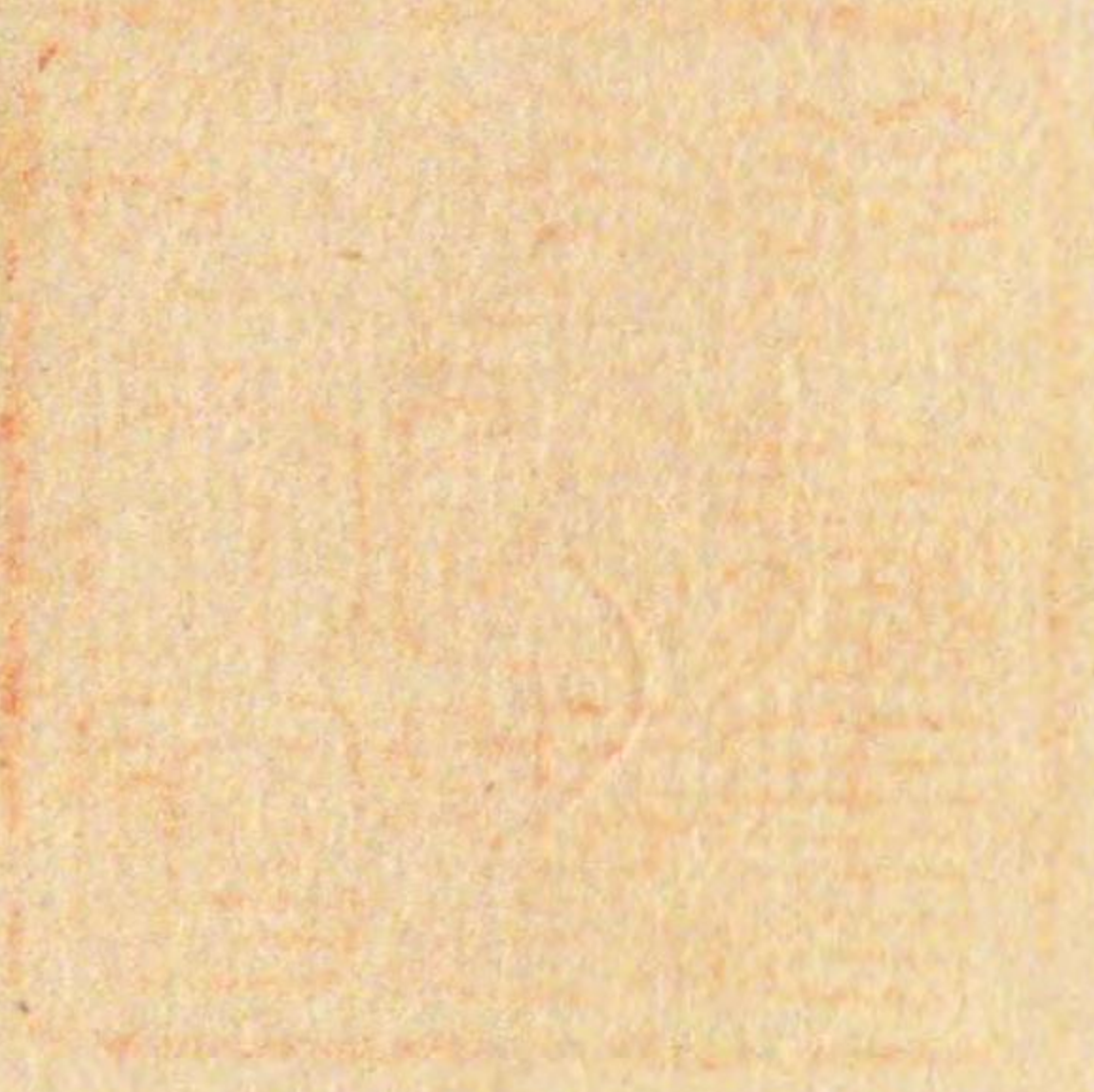
216506



288. / Si4982M











新撰姓氏錄卷第十七

賀茂朝臣本系

大神朝臣同祖大國主神之後也子大田祢古命

孫大賀茂都美命 一為大賀茂是庄 奉齋賀茂神社仍

原姓賀茂孫小田之庄次大等毗古是作賀園

鴨穀曰公祖也小田之是庄子宇麻斯賀茂三

...



正子御多且是正是伴豫園鴨部首祖也次  
須多且是正次鴨部是正是酒人君大和阿  
波讚波等國賀及宿祢并鴨部等祖也次  
小祿且是正是役君遠江土佐等國賀及宿祢并  
鴨部等祖也須多且是正子意官祿且是正次并  
祿且是正意官祿且是正八世孫小山中勝麻呂是  
伴豫園賀云伴豫朝臣賀云首等祖也并祿  
是正四世孫黑彦天津中原瀛真人天皇謚天武  
十三年賜姓朝臣 今上弘仁二年正六位上賀茂  
宿祢海守弟正七位上同守錫春成從七位上高世



交之弟廣交野長等七人同賜賀茂朝下也

鴨縣主本系

賀茂縣主同祖神魂命孫武津之身命之後也曰

本般在余彦命子天白皇謚本欲向中洲之時山中發

絕蹤失跡於是亦魂命孫鴨達耳津身命位如大

焉翔飛奉通遠達中洲天白皇其有功持厚麻衣

此實天心恩焉之号從此始也因賜葛野縣名焉男玉

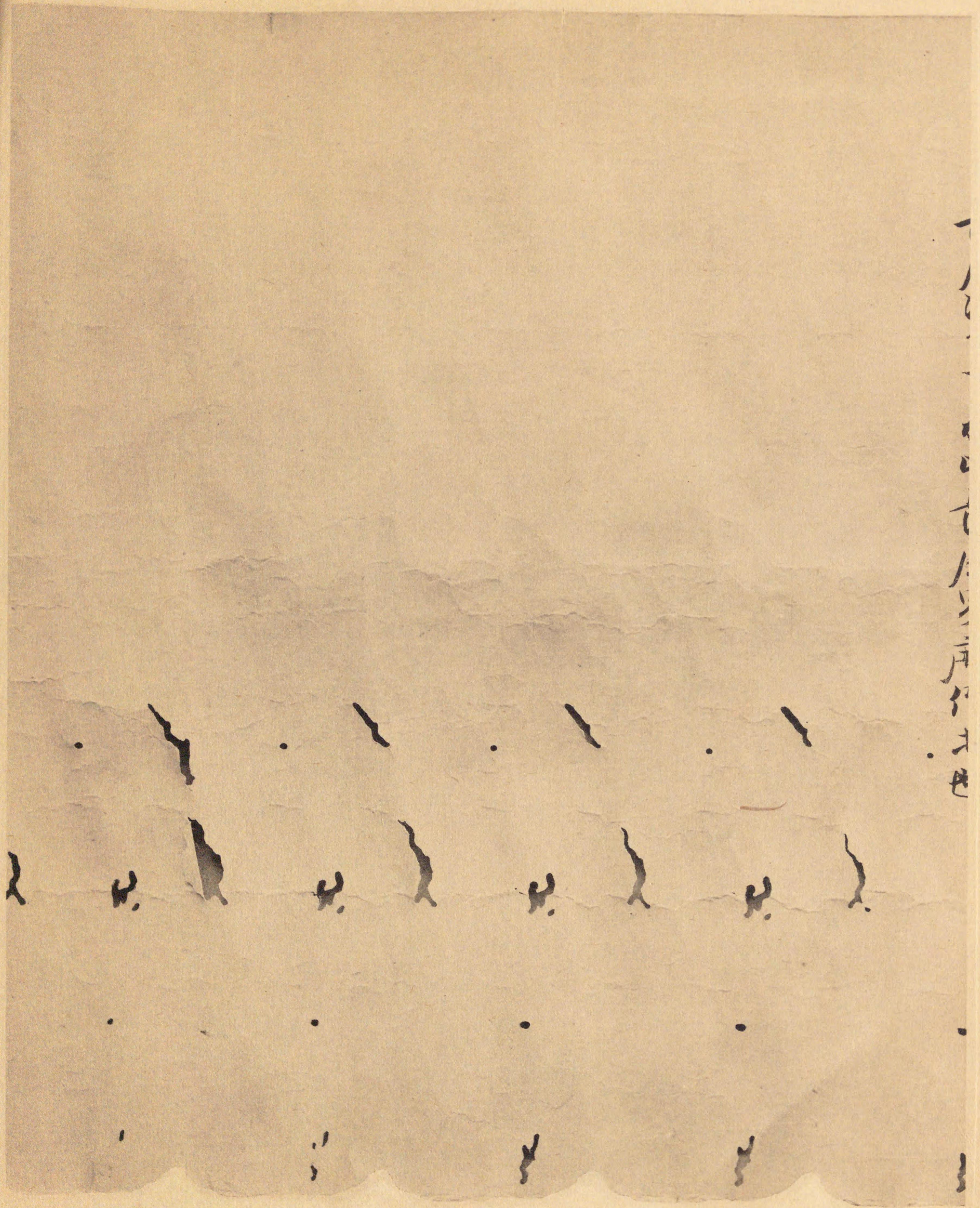
依彦命十一世孫大伴乃伎命男大屋奈世若帶彦

天白皇謚本河世定賜鴨縣之名其能男壯男其荒木男

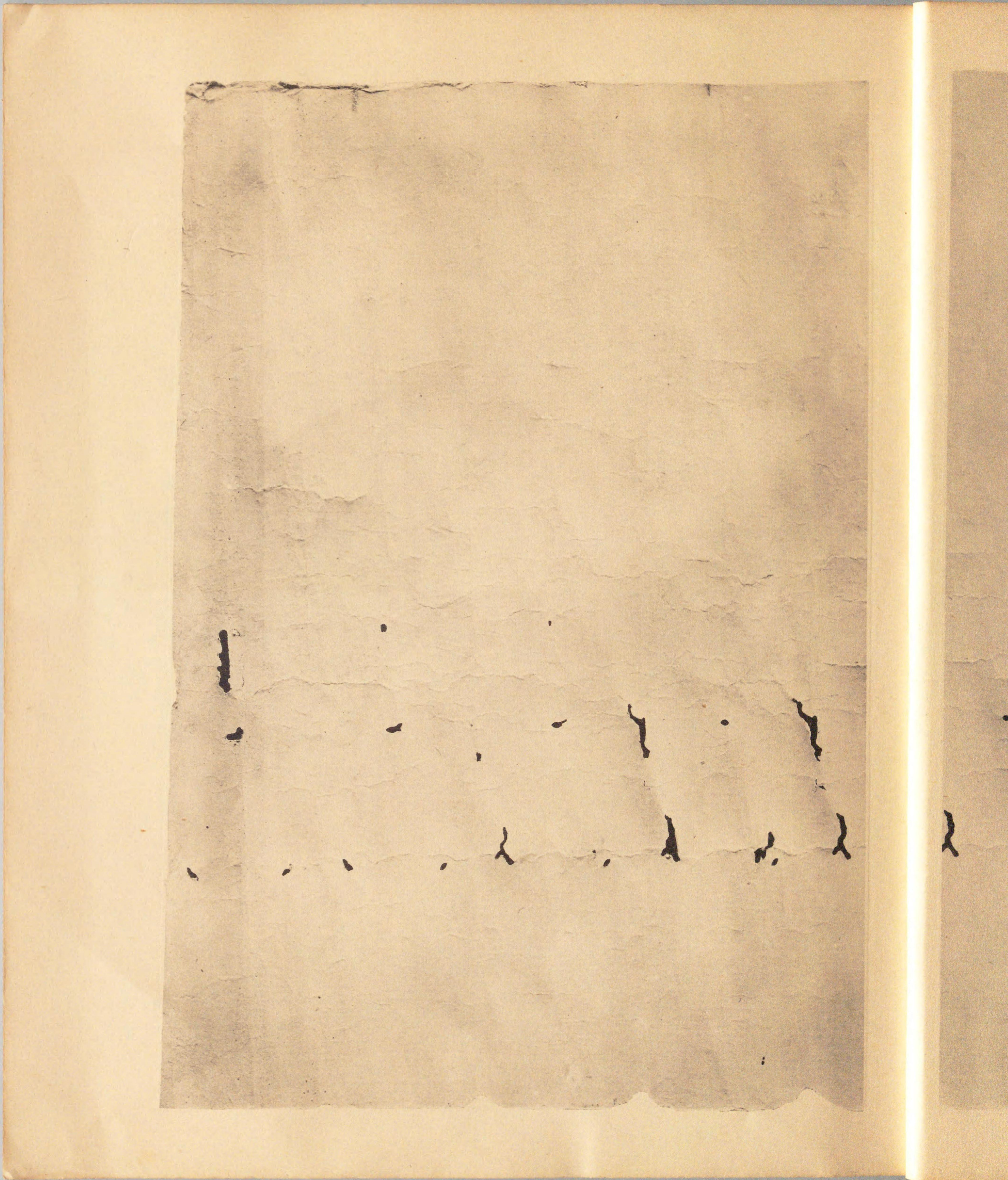
長屋次多々如此長屋男麻作木也



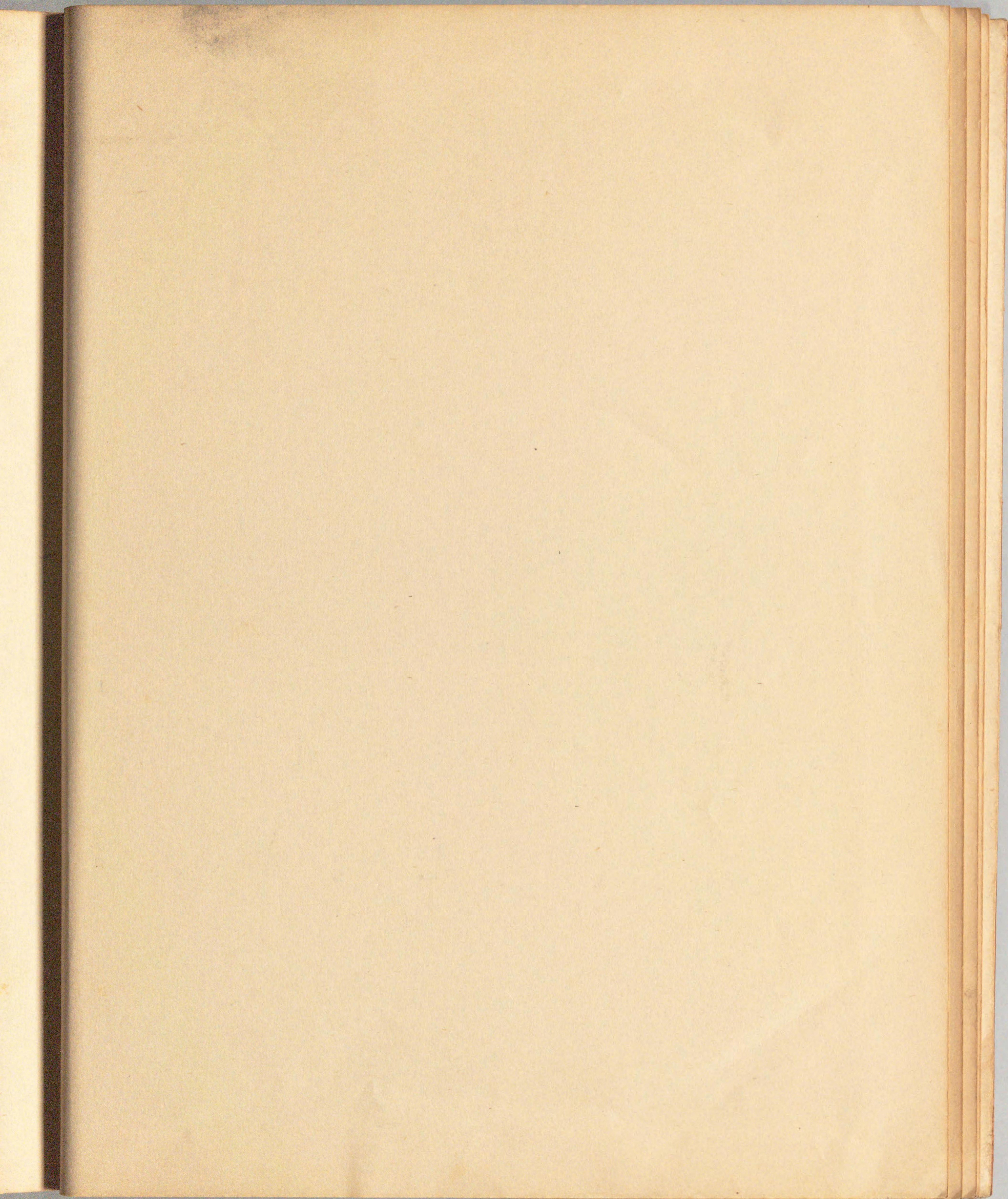
Handwritten text in vertical columns on the right side of the page, likely bleed-through from the reverse side. The characters are partially obscured and difficult to decipher, but appear to be in a traditional East Asian script.













紙背具注曆



漢書卷之九



壬子 水開 沐浴 伐狼藉

房 廿日 水閉 下弦 神書 除羊甲 製虫狗振

心 廿日 寅土達 除是甲 伐不視病

太歲對母君月德 加冠 序官吉

太歲對時辰月德 塞元吉

太歲對天赦往巳 加冠 告婚吉 遷居



尾  
水  
苗  
日  
巳  
卯  
太  
除  
神  
哉

木  
其  
廿  
五  
日  
庚  
辰  
金  
滿

太  
歲  
對  
歲  
德  
合  
天  
喜  
加  
冠  
吉  
星  
存

日  
為  
卯  
三  
朔  
春  
書  
甲  
五  
列  
太  
歲  
位  
春  
喜  
九  
故  
獻  
堂  
復  
裁  
衣  
吉



斗 其首辛巳金平代職  
三寶書  
卿益太歲位天息月德合重  
沐官告

女 廿七日壬午木定  
三寶書  
真求

太歲位天息  
加冠 祠祀 鴻行告

慶 廿日 艾日美未木机  
三寶書  
代

太歲位天息  
漢告



危

先日甲申水破

沐浴  
除手足甲

太歲位歲德後

辨除棟垣吉

德治年十月一日散位從五位上賀茂朝在朝

散位從五位上賀茂朝在朝

從五位上賀茂朝在朝

從五位上賀茂朝在朝

從五位上賀茂朝在朝



文之...

散位正位下朝在村

散位正位下朝在任

散位正位上朝在任

散位正位上朝在清

卷之...







鴨脚光朝氏藏 新撰姓氏錄抄録 解説

本書は、京都鴨脚光朝氏の藏にして、楮紙三張より成る卷子なり。その寸法は竪九寸八分横は第一紙八寸八分、第二紙、壹尺二寸八分、第三紙壹尺四寸三分總長三尺六寸許なり。

本書紙背は具注曆にして、徳治二年十一月一日に勘進せるものなること著しく、それが徳治三年即ち延慶元年の曆なるを推定すべし。その存する所は十二月の二十一日より晦即ち二十九日に至る分なり。今この具注曆を見るに、斷簡にすぎずといへども、わが曆の歴史の上に重要な史料たることを見る。そは如何といふに、三正綜覽を按ずるに、延慶元年十二月は大とありてその頭注に「長曆、十月大十二月小共誤」と記せり。然るに、この曆は十二月の小なることを示せり。然るときに、三正綜覽は理論上或は正しとすべきならむといふとも、實際の曆とは一致せぬことを示せるものなると共に、かの澁川春海の日本長曆の決して輕んずべからぬを示すといふべし。なほ又中根元圭の皇和通曆もこの点に於いて誤れることを知るべきなり。

さて、本書は上述の曆の紙背を用ゐて、新撰姓氏錄を抄録せるものなり。この抄録は墨書一筆にして、界線なく、書寫せるところ二十六行に過ぎず。その初、三行許の部分は空白にして、次に、

新撰姓氏錄卷第十七

と記し、次に一行分空白にして、次の行に

賀茂朝臣本系

と題して、その次に、二字下げとして、十五行の記事あり、次に一行に

鴨縣主本系

と題して、その次に同じく二字下げとして、八行の記事ありて、それより以下略一紙分は空白なり。かくして、その卷首、紙背に、

當社御事

と草書にて記せり。

本書は新撰姓氏錄の中より賀茂朝臣、鴨縣主の本系のみを抄出したるに止まるものにして、その内容と卷首紙背の表題とを照して考ふるに、これは賀茂神社、賀茂氏鴨氏の由緒を徵する爲に抄出せしものにして、かの眞福寺の古事記上卷抄と似たる性質のものと思はる。かゝれば、これを新撰姓氏錄と題するは、その抄出者の本旨に當らざるものあらむか。しかも今、特にかく題するは思ふ所あればなり。

新撰姓氏錄の抄本はその數、多からざるのみならず、古抄本といへるものを見ず。刊本は群書類従を加へて四種あり。それら多少の異同あれども、要するに同じ本の異傳に止まれり。かくて今の諸本を以て抄出本と見る説と原本のまゝの姿を傳へたりとする説と二様ありて、永く學界の論題となりて今日に及べり。而して、その政事要略、坂上系圖に引ける文等によりて、今の本が抄録の本なることは略考へられたる所なるが、それらはいづれも、自家の必要上、文を節取せしものにして、姓氏錄の



文の全貌を見るに足らざる憾あり。然るにこの抄録の存するによりてその論は決定的に終結すべきものと見らる。そは何故ぞといふに、これは賀茂朝臣本系と鴨縣主本系との二條に止まれど、今の本のそれらの條と比較するに、いづれも今の本が原本を節取せるものなるを見ると共に、その節取の方法が必ずしも一樣にあらぬを見るなり。即ち今の本の賀茂朝臣の條は

賀茂朝臣大神朝臣同祖大國主神之後也、大田々禰古命孫大賀茂都美命一名大賀茂足尼 奉齋賀茂神社也

とあるのみなるに、この抄録にはこの文を最初の二行として〔也〕を有せざるを異なりとし、次々十三行にわたりて、説く所あり。而して、その略ける部分のはじめに「仍負姓賀茂」といふが如きは必ず存すべき語なるを思ふときに、この十三行の文が今本に無きは、そが抄出本なる由を雄辯に告ぐるものなり。而してその文の中に「今上弘仁二年云々」とあるは、如何にも原本の姿を明かに示したるものといふべし。又鴨縣主の條をば比較して見るに、これはその節取の方法は賀茂朝臣の條とは別にして、その

賀茂縣主同祖

とある次に「神魂命孫武津之身命之後也」といふ十二字を略し、次に「神日本磐余彥天皇云々」より「天八咫鳥之號從此始也」まで本抄録にて三行許の文を記して、それより以下約三行の文を略せるなり。かくの如くにして、今の本が抄出本なるを知ると共に、その抄出の方式が一樣にあらずして便宜に隨へるものなるを知り得たり。なほそれと共に、この二氏の系統の稍委しき事實を知り得ると同時に、今傳はる賀茂神官鴨氏系圖とこの賀茂朝臣本系と連絡の存すること又河合神職鴨縣主系圖とこの鴨縣主本系と連絡の存することを知り得るなり。

さて、かくの如くに新撰姓氏錄の原本の姿をこれによりて窺ふを得るものなるが、今この抄録のはじめに「卷第十七」とありて、賀茂朝臣は今の本も第十七卷に載すれど、鴨縣主は今の本には第十六卷に存す。これは如何なる理由ぞと考ふるに、卷第十七とあるは恐らくは賀茂朝臣の分に關するのみものにして、鴨縣主の分にはその抄出の卷次を記さざりしものならむか。

以上説く所によりて今の本は抄出本なることを知ると共に、この抄録本文が原本の文の姿を傳ふるものなるを考へ得べし。今この抄録本にも誤寫の存するを見るは遺憾なりといはざるべからざれど、今の姓氏錄が抄本なることは從來推論に止まりしものが、この書によりて確定的のものとして實證せられたりといふべきものなれば僅々二尺餘の文獻なりといへども、學術上貴重すべき資料なりとす。而してこれは徳治三年以後の書寫なるべけれど、鎌倉時代の書寫たることは疑ふべからざれば、姓氏錄の古抄本としては現今にては最も古きものなりとす。

ここに鴨脚氏がこの文獻を今の世に傳へられたることと、その撮影印行を本會に許されしことを感謝して止まざるなり。本書の複製は寫眞の都合にて少しく縮少せり。

昭和十四年九月二日

山田孝雄識



昭和十四年九月廿五日印刷  
昭和十四年九月廿八日發行

(非賣品)

發行兼印刷者 古典保存會

右代表者

東京市下谷區上野區公所  
七條 愷

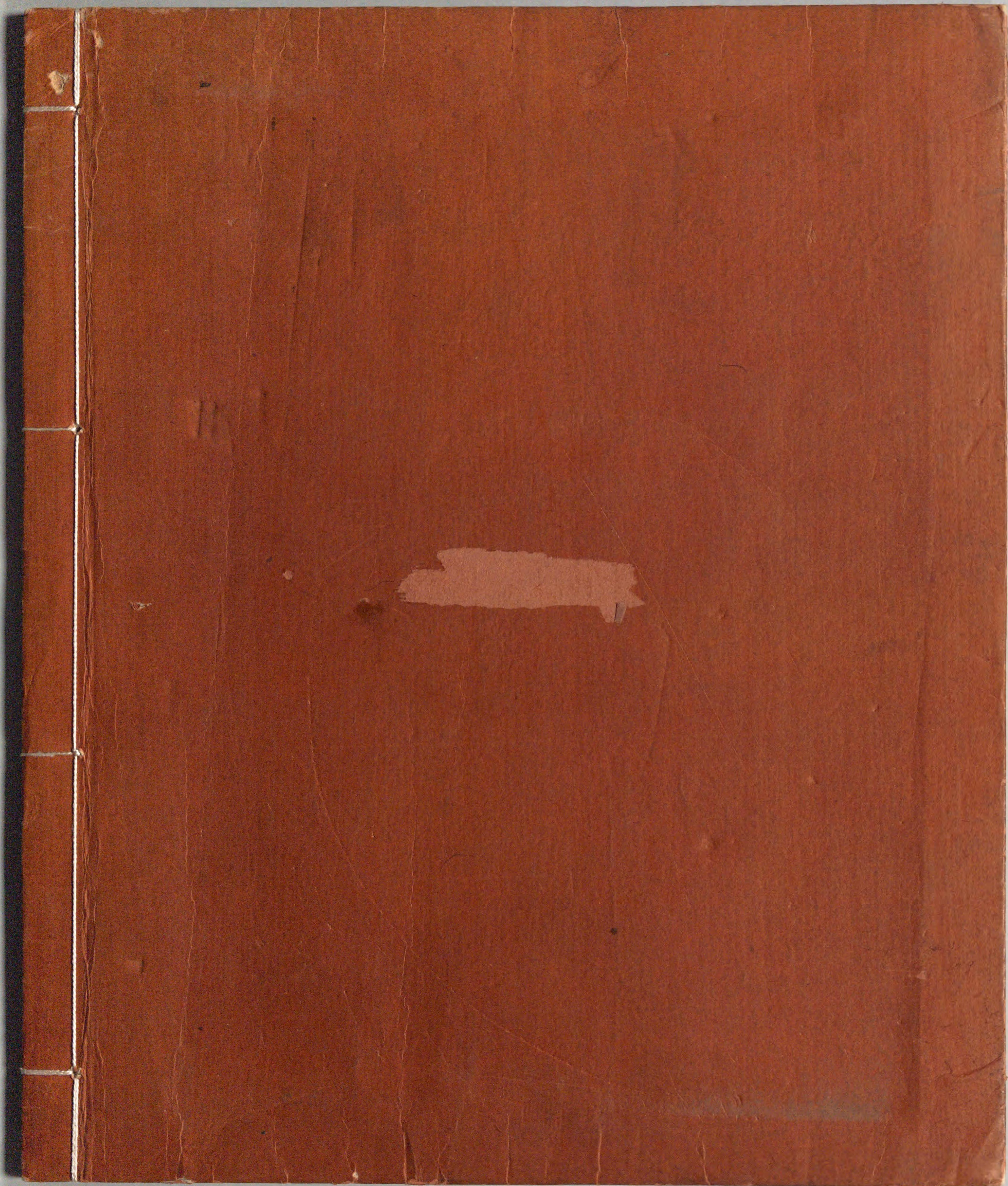
印刷所 金屬版印刷所

東京市神田區花房町五番地

古典保存會事務所

電話 下谷六七八八番  
振替口座東京四四九四八番







新撰姓氏錄抄錄

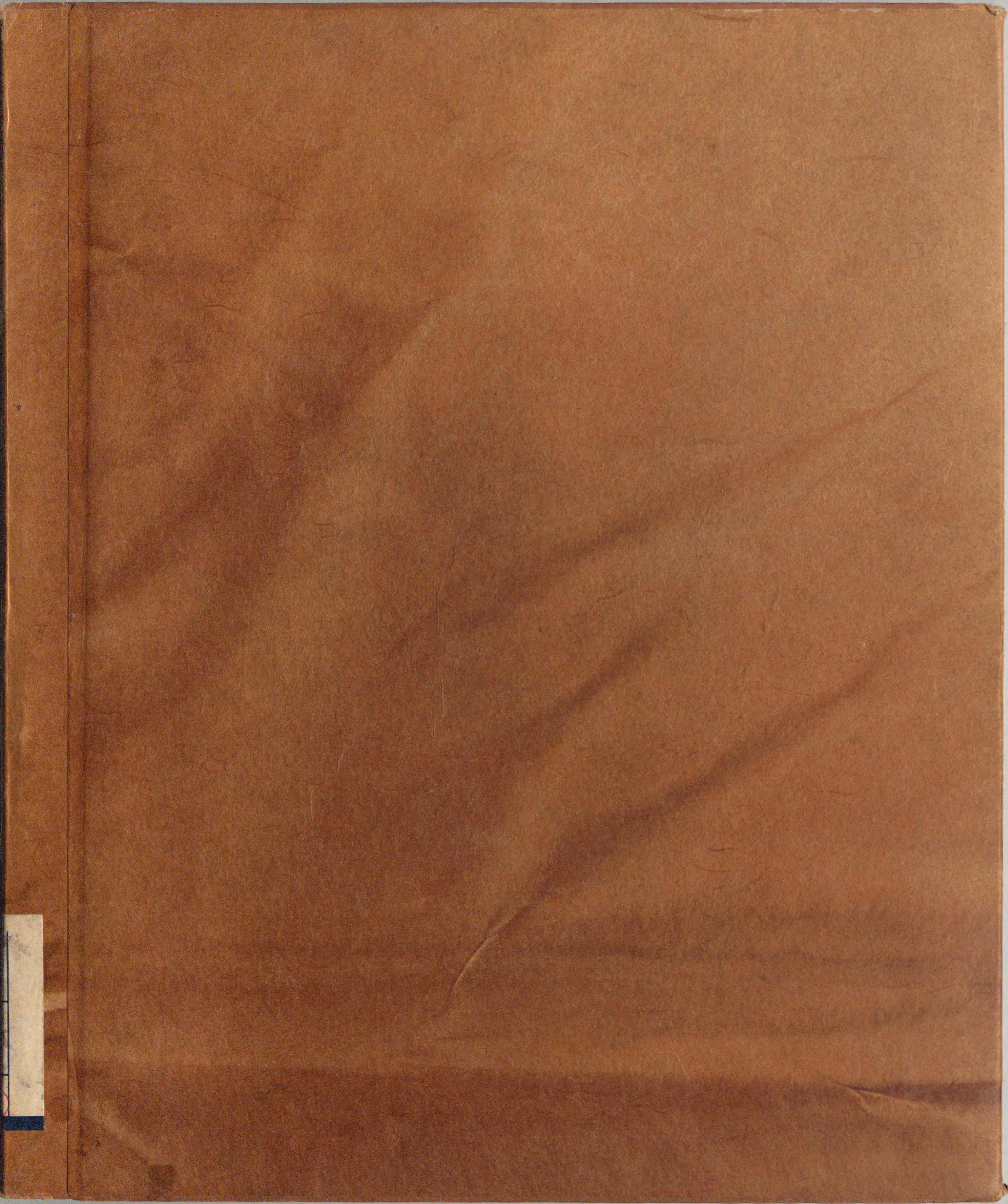
288.1  
Si4982

M



00216506





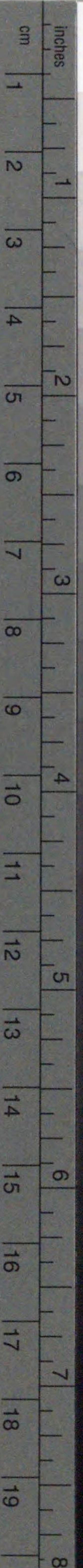


# Kodak Gray Scale



© Kodak, 2007 TM: Kodak

**A** 1 2 3 4 5 6 **M** 8 9 10 11 12 13 14 15 **B** 17 18 19



# Kodak Color Control Patches

© Kodak, 2007 TM: Kodak

